

## 2 長期経営方針及び中期経営計画の概要

### (1) これまでの経営効率化等への取組

企業局では、全国の地方公営企業の中でいち早く経営体制の強化や運転管理の近代化に取り組み、昭和63年には県北・県央の発電施設を対象とする集中監視制御システムを導入、平成12年には同システムの対象を全発電施設に拡大し、無人化により組織のスリム化を図り、また、経営改革プログラムや第1次中期経営計画（平成15年度から18年度）、第2次中期経営計画（平成19年から21年度）により発電コストの削減や工業用水道の事業統合を行うなど、常に効率的な経営に努めてきました。

さらに、平成18年度には、地方独立行政法人への移行など、経営形態のあり方についても検討を行い、現行の地方公営企業方式として事業を継続することを決定するとともに、長期経営方針（平成22年度から令和元年度）を策定し、そのアクションプランとしてこれまでに第3次（平成22年度から24年度）、第4次（平成25年度から27年度）、及び第5次（平成28年度から令和元年度）中期経営計画を策定し、経営基盤の強化や経営の効率化により実効性を高めながら取り組みました。

### (2) 長期経営方針（2020～2029）及び中期経営計画の策定趣旨

企業局は、北上川を始めとする豊かな水資源などの地域特性を生かし、環境負荷の少ないクリーンな電力を供給する電気事業と良質な工業用水を供給する工業用水道事業を運営し、地域社会の発展と県民福祉の向上に寄与してきました。

一方で、事業の開始から長期間が経過したことに伴う施設の高経年化への対策や、国の電力システム改革などの事業を取り巻く経営環境の変化に的確に対応していくため、これまでに岩手県企業局長期経営方針（平成22年度～令和元年度）と、5次にわたる中期経営計画を策定し、中長期的な観点に立った事業の安定経営に取り組んできたところです。

これまでの長期経営方針の取組期間が令和元年度で終了となりましたが、今後においても経営環境の変化に的確に対応し、経営基盤の強化や経営の効率化を図りながら電力と工業用水の安定供給を行っていくため、新たな長期経営方針と中期経営計画を策定したものです。

### (3) 長期経営方針（2020～2029）

長期的な企業局の将来を展望し、「経営方針」や、長期的な課題の解決に向けた取組方向を示すものであり、いわて県民計画（2019～2028）における企業局の役割を踏まえ策定したものです。

また、本方針は、「公営企業の経営に当たっての留意事項について」（平成26年8月29日付け総務省自治財政局公営企業課長等通知）における「経営戦略」として位置付けられるものです。

なお、本方針の実効性を確保するための行動計画として、取組期間を3段階に分けたアクションプランである「中期経営計画」を別途策定し、当該計画期間における具体的な経営目標を設定して、優先的・重点的な取組を進めていくこととしています。

## ア 基本理念

岩手県企業局は、将来にわたり地球環境にやさしいクリーンな電力と良質な工業用水の安定供給を行うことにより、再生可能エネルギーの推進・拡大による低炭素社会の形成や地域産業の振興、雇用の確保に貢献し、地域社会の発展と県民福祉の向上に寄与していきます。

## イ 経営方針

新たなステージに挑戦し、地域の発展に貢献し続けます

### ○ 電気事業

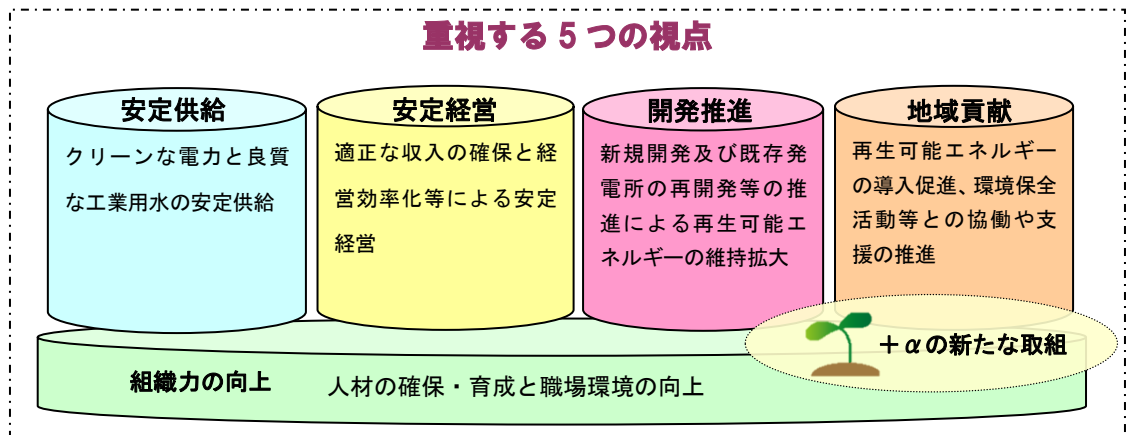
環境変化に柔軟に対応できる経営基盤を築き、水力などの再生可能エネルギーによる電力の安定供給により低炭素社会の形成や地域社会の発展に貢献していきます

### ○ 工業用水道事業

施設の強靱化や経営の効率化など経営基盤の強化を図り、新たな水需要への対応や良質な工業用水の安定供給により地域の産業を支えていきます

## ウ 重視する5つの視点

経営を行っていくうえで、重視する5つの視点として「安定供給」、「安定経営」、「開発推進」、「地域貢献」及び「組織力の向上」を掲げ、それぞれの取組を進めるとともに、「+αの新たな取組」を掲げ、5つの視点に関連する新たな取組を進めていきます。



## (4) 第1期中期経営計画の実績

### ア 第1期中期経営計画の概要

この計画は、「岩手県企業局長期経営方針（2020～2029）」に掲げる「基本理念」及び「経営方針」を実現していくため、令和2年度から令和5年度までのアクションプランとして策定したものです。

本計画の推進に当たり、取組期間における具体的な経営目標を設定し、目標達成に向けて優先的・重点的な取組を進めてまいりました。

### イ 主な取組実績

#### (ア) 電気事業

- a 「運転年数100年」を実現するための基盤づくり
  - ・感染症流行下でも事業継続を可能とする第二制御室の設置
  - ・全ての発電所建屋の耐震化工事の完了
  - ・IoT技術を活用した電気・機械設備のデータ収集装置整備
- b 再生可能エネルギーの維持拡大
  - ・築川発電所の建設（令和3年7月営業運転）
  - ・稲庭高原風力発電所の再開発（令和4年7月営業運転）
  - ・水力発電所（胆沢第二発電所、入畑発電所）の再開発事業着手
- c 経営環境の変化に対応した安定経営
  - ・令和2年度に創設された容量市場への応札
  - ・電力供給契約先への非化石価値受け渡し
  - ・仙人発電所への高効率水車の導入
  - ・四十四田発電所及び御所発電所での洪水後期の放流を活用した取組

#### (イ) 工業用水道事業

- a 良質な工業用水の安定供給
  - ・第三浄水場加圧脱水機更新・第二浄水場天日乾燥床増設・金ヶ崎ろ過施設高圧受変電設備更新・第二浄水場配水管更新などによる施設強靱化
- b 新たな水需要への対応
  - ・新北上浄水場第一期建設工事の完了（令和5年4月から一部給水開始）
  - ・新北上浄水場第二期建設工事の着手
- c 安定的な事業運営
  - ・第一北上中部工業用水道と第二北上中部工業用水道の事業統合
  - ・金ヶ崎ろ過施設ダウンサイジングに向けた設計・工事の実施

#### (ウ) 組織力向上と地域貢献

- a 組織力向上
  - ・災害時応急対策協定の締結による協力体制の構築
  - ・職場環境の充実に向けた取組（企業局働き方改革ロードマップの策定、ノート型パソコンの導入や押印の見直し、電子決裁・文書管理システムの導入、テレワーク実現に向けた環境整備、フレックスタイム制度の導入、サテライトオフィスの設置）
- b 地域貢献
  - ・いわて復興パワーの対象事業者拡大

- ・CO<sub>2</sub>フリー電気の地産地消に向けた「いわて復興パワー水カプレミアム」及び「アマリングリーンでんき」の提供開始

## ウ 経営目標と実績

### (ア) 電気事業

経営目標	R2			R3			R4			R5		
	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度
供給電力量 (百万 kWh)	559	674	A	536	563	A	594	580	B	577	595	A
発電所建屋等の 耐震化率(%)	90	90	A	100	95	B	100	100	A	100	100	A
電力土木施設の耐震 診断進捗率(%)	73	73	A	86	86	A	95	92	B	100	97	B
新規開発・再開発による 供給電力量(千 kWh)	—	—	—	7,757	6,258	C	12,699	10,059	C	12,699	10,361	B
経常収支比率(%)	122	146	A	124	132	A	127	135	A	124	128	A

### (イ) 工業用水道事業

経営目標	R2			R3			R4			R5		
	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度
供給停止件数 (件/年)	0	1	D	0	1	D	0	0	A	0	0	A
経常収支比率(%)	100	107	A	107	112	A	109	106	B	69	64	B

### (ウ) 組織力向上と地域貢献

経営目標	R2			R3			R4			R5		
	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度	目標	実績	達成度
新規資格取得者数 第二種電気主任技術者(人)	2	3	A	3	5	A	4	7	A	5	9	A
新規資格取得者数 第一種ダム水路主任技術者(人)	0	0	—	1	1	A	1	1	A	2	1	D
地域貢献事業による温室効果 ガス削減量(t以上/年)	120	73	C	120	114	B	120	145	A	120	272	A

注) 経営目標達成度: 実績値 / 目標値 × 100 A: 100%以上、B: 80%以上-100%未満、C: 60%以上-80%未満、D: 60%未満

## (5) 第2期中期経営計画の概要と取組状況

### ア 第2期中期経営計画の概要

この計画は、「岩手県企業局長期経営方針(2020～2029)」に掲げる「基本理念」及び「経営方針」を実現していくため、令和6年度から令和8年度までのアクションプランとして策定したものです。

本計画の推進に当たっては、取組期間における具体的な経営目標を設定し、目標達成に向けて優先的・重点的な取組を進めていくこととしています。

### イ 第2期中期経営計画の主な取組

#### 【電気事業】

- (1) 「運転年数100年」を実現するための基盤づくり
  - ・ 施設点検結果や外部環境の変化を踏まえた修繕改良計画の策定
  - ・ 新技術(AI・IoT等)の順次導入
- (2) 再生可能エネルギーの維持拡大
  - ・ 新規水力発電所や変動再エネ(太陽光、風力等)を調整する電源の調査
  - ・ 再開発事業(胆沢第二発電所、入畑発電所)の推進
- (3) 経営環境の変化に対応した安定経営
  - ・ 供給電力量の向上[増電運用、高効率機器採用]に向けた検討

#### 【工業用水道事業】

- (1) 良質な工業用水の安定供給
  - ・ 施設点検結果や外部環境の変化を踏まえた修繕改良計画の策定
- (2) 新たな水需要への対応
  - ・ 新北上浄水場建設事業の推進
- (3) 安定的な事業運営
  - ・ 水需要に応じた施設規模の検討

#### 【組織力向上と地域貢献】

- (1) 組織力向上
  - ・ 業務に必要な資格や新たなスキルの取得に向けた支援
  - ・ 事業活動の脱炭素化に向けた積極的な取組
- (2) 地域貢献
  - ・ 小売電気事業者と協働した電気料金割引や一般会計繰出・貸付

### ウ 第2期中期経営計画の経営目標

分野	経営目標	単位	(参考) R5 見込	年度目標値		
				R6	R7	R8
電気	供給電力量	百万 kWh	584	491	551	487
	保守データ収集システム導入施設累計	導入済/全施設	3/17	6/17	9/17	11/17
	新規水力発電所の調査地点数	地点	4	4	4	4
	再開発による電力供給能力の向上	千 kWh	—	0	44	247
	経常収支比率	%	122	102	120	106

工水	料金対象水量	千m <sup>3</sup>	15,050	15,436	17,605	18,027
	安定供給達成率	%	100	100	100	100
	経常収支比率	%	61	58	65	63
組織力向上と地域貢献	第一種・第二種電気主任技術者有資格者数	人	5	5	5	5
	第一種ダム水路主任技術者有資格者数	人	6	6	6	6
	専門研修受講者数	人	450	450	450	450
	地域貢献事業による温室効果ガス削減量	t-CO <sub>2</sub>	274	150	150	150